

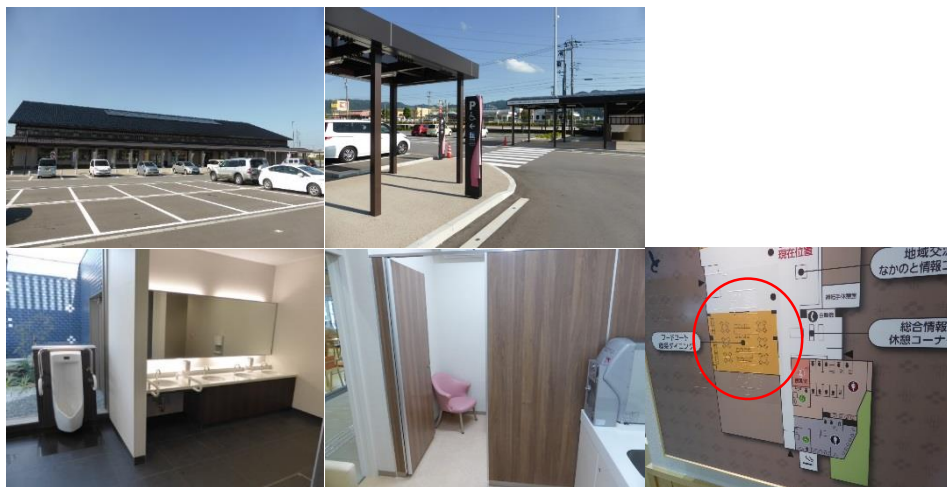
## 受賞者の概要

### 施設部門

#### <最優秀賞>

○織姫の里 なかのと（道の駅）

（設置者：中能登町 設計者：株式会社 国土開発センター）

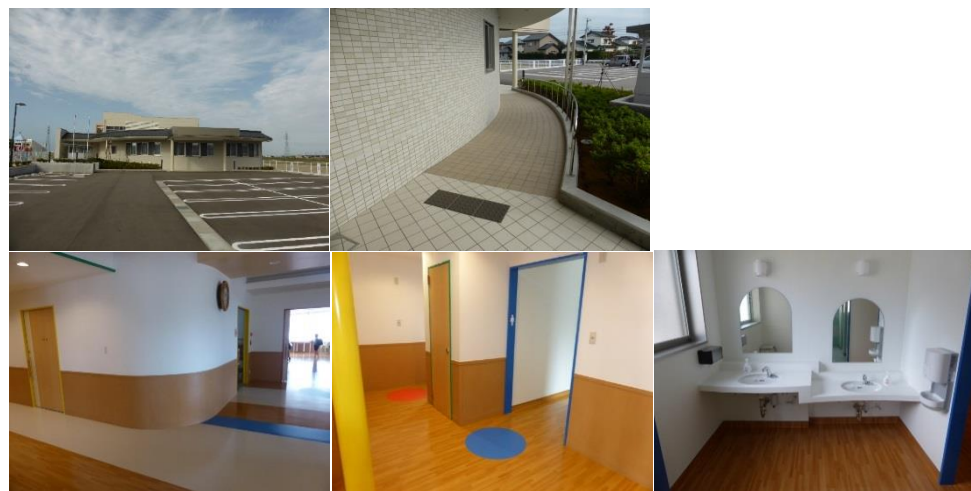


- ・施設の入り口から駐車場やバスの停留所まで続く屋根をはじめ、車いす利用者でも使用できるように下にスペースを設けたトイレの洗面台、視覚障害者が手の届く範囲に縮小した点字案内版、授乳所内をパーティションで仕切り、目隠しされたスペースなど、全体的に質の高いバリアフリーの配慮がなされている施設。
- ・また、町の防災拠点として災害時に備えた設備（仮設トイレ、防災遊具、その他防災施設）などが具備されている。

#### <優秀賞>

○福岡児童館（児童福祉施設）

（設置者：能美市 設計者：株式会社 コスモ計画設計）



- ・スロープを施設の外壁に沿って設置し、外観になじませている。また、施設内は安全で使いやすいよう、角のとられた幅広い廊下や、視覚的に分かりやすいように色分けされたトイレ、車いす利用者が使いやすいよう、下にスペースが設けられた洗面台など、全体的に質の高いバリアフリーの配慮がなされている。

○特別養護老人ホーム 礎（老人福祉施設）

（設置者：社会福祉法人 千授福祉会 設計者：株式会社 未来建築研究所）



- ・車いす利用者でも見やすいように低く設置された標識や、トイレの入り口横に設置された縦の手すり（開閉の際に掴むことで安定する）など、日々の介護での気づきの蓄積から、入所者に対する良質な配慮がなされている施設。
- ・また、炊飯のにおいが広がる造りや、入居者が畑を楽しむことのできる庭など、施設であることを感じさせない、まるで家にいるかのような安心感により、心のバリアフリーも実現している。

## 活動部門

### <最優秀賞>

#### ○対面音訳 いずみの会

##### (活動内容)

金沢市立泉野図書館において、視覚障がい者と対面しながら本や新聞、カタログなど利用者の希望するものを読んでいる。録音図書や点字図書とは違い、利用者の求めに応じて読む早さや声の大きさを換え、行やマスの有無、文字の確認や意味等を正しく伝え、併せて写真やイラスト、グラフ、色等も伝えることができている。視覚障がい者の「読みたいものを読む」ことを可能にしたものである。



### <優秀賞>

#### ○社会福祉法人 佛子園

##### (活動内容)

障害者支援施設である牧場で飼育しているアルパカを保育園児が訪ねてきたり、福祉施設などに貸し出しをしたりしている。貸し出しによるアルパカとのふれあいを通して、精神的な健康の回復に繋がるアニマルセラピーの効果も期待できる。地域イベントへの貸し出しの際は、来場者がアルパカふれあいコーナーの宣伝に携わる障害者と交流することで、障害者理解にもつながっている。



### <奨励賞>

#### ○NPO法人百万石ワールドカフェ

##### (活動内容)

聴覚障害者と健聴者でグループを作り、筆談による対話の場を提供している。対話を筆談に限定することで、手話のできない健聴者の壁を取り除き、障害を超えた対等な関係を実現している。



## 福祉用具部門（一般）

### <最優秀賞>

#### ○らくらく移動器具（大北 岩）

##### （作品概要）

- ・車いすーベッド間の移乗を負担が少なく、安全に行うことのできる手動式リフター
- ・車いすに敷いたクッションをそのまま吊り上げることで、従来のように吊り上げ時にシートを取り付ける煩雑さを解消している。
- ・吊り上げ時には被介助者が掴むことのできるバーが取り付けられており、吊り上げられる際もそれを掴むことで安心できる。

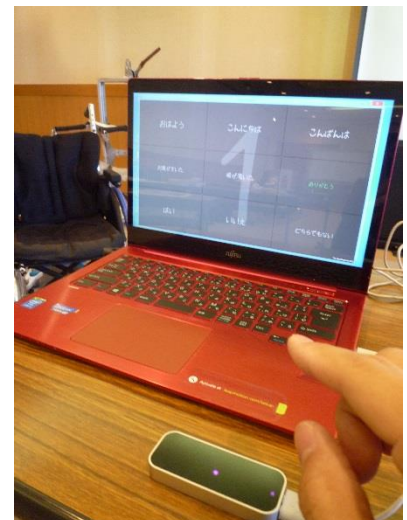


### <優秀賞>

#### ○片手で操作ができるコミュニケーションソフトウェア（安田 圭佑）

##### （作品概要）

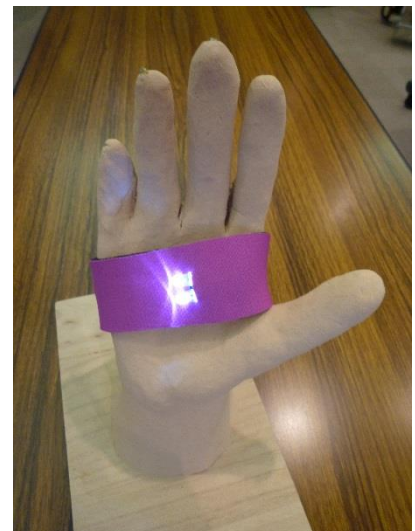
- ・発声が出来ず、身体も自由に動かすことのできない方用のコミュニケーションソフトウェア
- ・Leap Motion という装置を用い、人差し指をその上で動かすことにより、空間を認識して PC 内の表示が移動する。
- ・表現したい言葉の上で 3 秒間保持することで PC から言葉が発せられる。



#### ○手のひらライト（藤田 ひとみ）

##### （作品概要）

- ・医療従事者や介護従事者の夜間見回り用ライト
- ・手にはめて使うので、作業しているところのみが照らされ、手を使う作業が容易にできる。  
（点滴ボトルの交換や、時間ごとの尿量チェック等）
- ・手を握ることで明るさを調節できるので、必要な場所のみ照らすことができる。



## <奨励賞>

### ○お荷物たすけくん (築田 智晶)

#### (作品概要)

- ・車いすで大きな荷物を運ぶことのできる補助用具
- ・車いすの転倒防止バーに取り付け、車いすに追従する。
- ・用具と車いすを繋いでいるゴムは固く、車いすに巻き込まれることはない。



### ○のび〜るピンチ (南部 ゆかり)

#### (作品概要)

- ・両手動作が困難な方用の洗濯ばさみ (ハンガー)
- ・リールがつけられた洗濯ばさみを伸ばして、洗濯物のところに持ってくることで、片手でも洗濯物を干すことを可能にしている。
- ・2つの洗濯ばさみを合わせればより大きいものも干すことができる。



### ○上着をきれくん!! (澤田 雅也)

#### (作品概要)

- ・五十肩等で肩の上がない方用の着衣補助用具
- ・机などに取り付けた本用具に服 (ジャケット等) を開いて設置し、両手を通す。
- ・袖を通したら腕を前に持ってくることで着衣が可能である。



### ○ブックスタンド (菅原 ちさと)

#### (作品概要)

- ・片麻痺の方用の読書補助用具
- ・本作品に本を開いて設置することで、本の両端を固定し、勝手にめくれることを防止している。
- ・軽くてコンパクトであるため、どこでも使用でき、使用者も片麻痺の方に限られない。



## 福祉用具部門（企業）

### <最優秀賞>

#### ○車いす ワンステップブレーキ

（川端鉄工所株式会社）

##### （作品概要）

- ・車いす介助者用の車いすブレーキ（フットブレーキ）
- ・従来のフットブレーキであれば、片方ずつブレーキにより固定する必要があったが、本作品により、簡単に両輪を固定することを可能にしている。



### <優秀賞>

#### ○三世代家族の絆を深める輪島塗のご褒美漆器

（中島忠平漆器店）

##### （作品概要）

- ・子どもから高齢者まで誰もが使いやすい食器
- ・とっておきの菓子等を家族全員が同じ器で楽しむことができる。
- ・コップを作成する際は、2歳児から高齢者まで掴む部分の手の長さを測り、どの年代でもしっかりと持つことができる形を作った。
- ・ピックはオリジナルの形で、刺す、すくう、切るなどといった複合的な動作を可能にした作りとなっている。
- ・お皿は底の面積を大きく取ることで安定性を増し、また皿の縁はそり上がっており、縁を使ってすくい上げる動作を容易にしている。



#### ○より多くの人々に使いやすい漆器製のラーメン鉢

（有限会社 能作うるし店）

##### （作品概要）

- ・高齢者や女性など、手の力が弱い方でも持ちやすい器（ラーメン鉢）
- ・片手で水平に持ち上げやすい作りとし、また、器の外側を段々とする事で厚みが出て熱さを感じにくく運びやすい作りとしている。
- ・この形状により、洗いやすく、器を多く積み上げても安定し、作業の安全性も高まっている。
- ・(有)能作うるし店と(株)ハチバン、工業試験場で共同開発及び製品化まで取組んだ。現在、8番らーめん金沢駅店で試験導入されている。

